

大和会 公開医学講座



人生を身も心も
アクティブに送るコツ
～登山をプローブとして～

南街・桜ヶ丘地域防災協議会本部

平成30年11月17日

本年で20周年を迎える大和会公開医学講座ですが、今般開講20周年記念講演として、大和会 理事長 大野秀樹様の「人生を身も心もアクティブに送るコツ～登山をプローブとして」が開催されることになりましたが、この講演会を受講しましたので、以下報告致します。

1. 大和会公開医学講座についての概要

平成10年に第一回講座が開始して以来20年、今回の講座で241回目となりました。

この間の主要講演としまして、

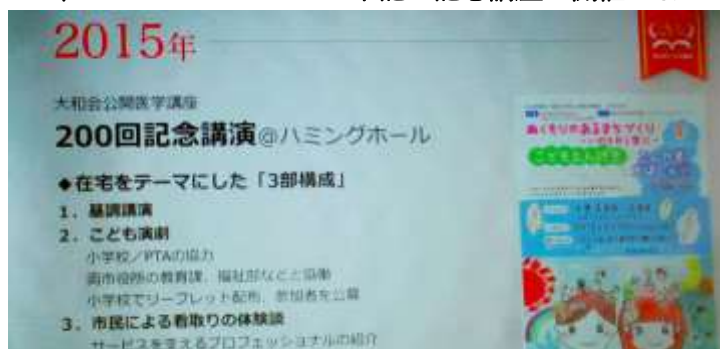
- 2007年に下記の通り第一回院外講座を開催しました。



- 2008年の119回では「お母さんのための公開講座」を開催しました。

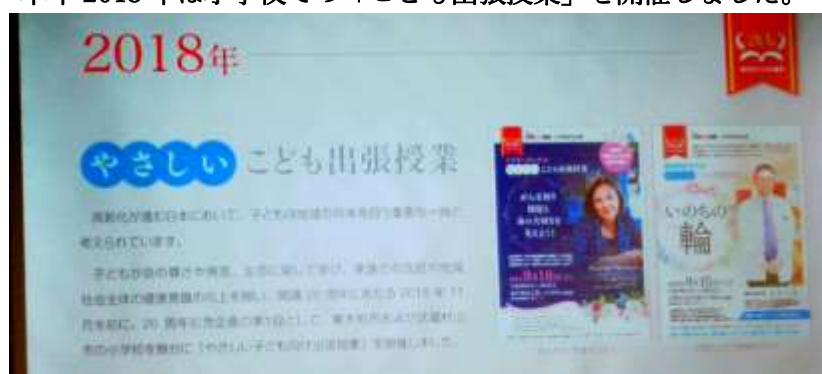


- 2015年にはハミングホールで下記の記念講座を開催しました。





- 本年 2018 年は小学校での「こども出張授業」を開催しました。



- 今回で 241 回の開催で 7,500 名の参加者がありました。



- 講演内容の区分は以下の通りです。



尚過去の鋼材講座一 覧
(239 講演)を本誌に添付
しましたのでご覧

大野秀樹様の「人生を身も心もアクティブに送るコツ～登山をプローブとして」

講師；大野秀樹様



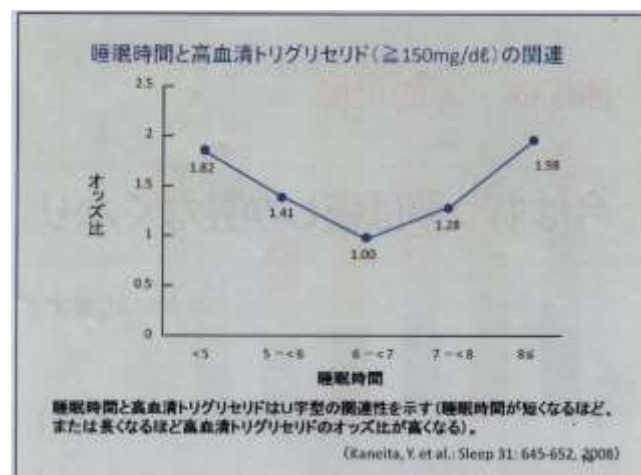
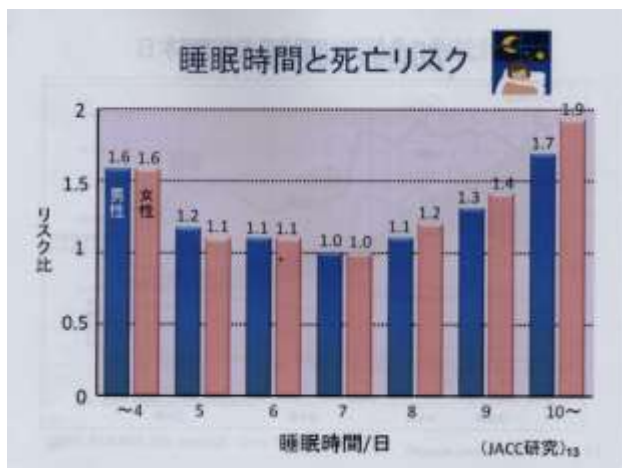
今回は下記資料を基に大野様から講演が行われました。



登山をベースに健康のあり方を考える極めて広範囲にわたるご講演でした。



聴講された皆様



外出には5つの得がある

1. 街を行き交う人、車、商店街の光景など、外出は視神経を刺激する。
2. 聴覚、臭覚、皮膚を刺激する。
3. 歩くことが脳への刺激となる。
4. 自分自身に関心を抱く。
5. 外出の最も大きな関心事は異性の存在である。異性に関心がなくなったとき、脳年齢は確実に老いる。

(大島 清：『「脳年齢」が若くなる生き方』、新潮社、2006)

105

つくり笑いでも気分は楽に

- ・60秒以上行くと、リラックスした気持ちが血流を改善。
- ・NK細胞(ナチュラルキラー細胞。腫瘍細胞やウイルス感染細胞の拒絶に重要)を活性化して免疫能の改善。

(大野秀樹：『百寿者になろう』、ナッブ、2004)



107

想像力

みなさん、服を作るのにあたって一番大事なことは何でしょう？

最初の講義のときに、洋裁の先生は言った。

手先が器用なこと——誰かが答えた。

丁寧に裁断や縫製をすること——違う学生が口を開いた。

だが、そのいずれにの答えにも先生は首を振った。

想像力です。

と、その先生は言った。

(恒根涼介：『ワイルド・ソウル』、幻冬舎、2003)

登山の優れている点

1. 坂道を登り下りするために、有酸素運動としての負荷量が多く、脂肪消費量が多い。
2. ウォーキングよりも運動時間が長く、脂肪消費量が多い。
3. 食事制限をしなくても減量効果があるが、下山後のカロリー過多に要注意。
4. 次々と景色が変わるため、ウォーキングのように飽きず、長く続けられる。
5. 日常生活と離れた環境に出かけるため、リフレッシュ効果が高い。
6. 感動する場所(特に山頂)が多く、気分が高揚し、ストレス解消につながる。
7. 空気がきれいで、森林浴効果も期待できる。
8. 文明の利器(TVなど)から離れ、自然と対話しながら自分自身と対話できる。

(角田静司：『百名山登山ドクターの山歩き健康法』、山と溪谷社、2004)

恋愛

勉強は脳の中の大脳皮質を鍛えるが、恋は脳のすべてを鍛える。本能の部分も、情の部分も、意欲の部分も、欲望の部分も、そして性の部分も、全脳で関わるのが恋である。

(大島 清：『「脳年齢」が若くなる生き方』、新潮社、2006)

登山

登山は肉体活動であると同時に、精神活動でもあるのだ。山に登って体を使うとともに、登山を通じて頭をはたらかせ、新しいことに自発的にチャレンジし、山仲間だけでなく隣近所や友人とも好ましい人間関係を築き、感情豊かな毎日を送ることが、頭のはたらきを積極的にして若さを保つうえで功を奏するのである。

(大島 清：『健康長寿登山「生涯登山」を楽しくトレーニング講座』、東京新聞出版局、2005)

100

自分は何によって元気に

なれるのか、

何に夢中になれるのか、

と自分を見つめ直すことが重要。

110



大和会
公開医学講座

予約不要・参加無料



開講20周年 記念講演

第241回

2018年**11月17日(土)** 15:00～16:30

人生を身も心も
アクティブに送るコツ

～登山をプローブとして～

社会医療法人財団大和会 理事長 杏林大学名誉教授 **大野 秀樹**

会場にご注意ください!

東大和病院 7階会議室

講座のあとにご質問をお受けします!



【後援】東京都多摩立川保健所／東大和市／武蔵村山市／公益社団法人 東大和市医師会／一般社団法人 武蔵村山市医師会

当日は、右記の
20周年記念企画の
ご案内をいたします!

- 今後1年間の受講回数に応じた**記念品贈呈**のご案内
- **開催情報の無料送付**の申込受付
- 講師が東大和市・武蔵村山市内の会場で講演を行う
「**出前講座** ～地域に出向いて講演します～」の開催案内

社会医療法人財団大和会 法人本部事務局 広報企画課

☎042-567-8307

公開講座 大和会

検索



当日参加できない方も…
過去に開催した講座のDVDを頒布しております。
詳しくはお問い合わせください。

2018年11月17日 大和会公開医学講座 開講20周年記念講演

人生を身も心もアクティブに送るコツ ～登山をプローブとして～

社会医療法人財団大和会理事長・

杏林大学名誉教授

大野 秀樹

(公益社団法人日本山岳会元医療担当理事)





みなさまに支えられて20周年を迎えることができました



大和会
公開医学講座

出前講座



「大和会公開医学講座」から 新しいスタイルの講座が生まれました！

大和会では、健康と生きがいに溢れた街づくりを目指し、
地域のみなさまの健康づくりのお手伝いの一環として、「出前講座」を開講しました。
講師が地域の会場にお伺いして講演いたします。お誘い合わせのうえ、お気軽にご利用ください。

申し込み対象となる方

原則として東大和市・武蔵村山市内に在住・在勤・在学の方で構成されたグループ・団体

費用・人数

無料。10名以上の参加者でお申し込みください

開催テーマ

裏面の「出前講座一覧表」より、ご希望の講座をお選びください

お問い合わせ

社会医療法人財団大和会 法人本部事務局 企画部 広報企画課 TEL. 042-567-8307
<http://www.yamatokai.or.jp/public/lecture>

詳しくは
裏面を
ご覧ください



大和会

公開医学講座 20周年記念企画

公開医学講座に 参加して、もっと 健康意識を高めよう!



特典その ①

期間中、参加回数に応じた
記念品を贈呈!



⑧ 回参加の方に

**アラーム付きおくすりケース
&
ボトル防災セット**

飲み忘れ防止に役立つ
アラーム付きの便利なおくすりケース



ボトルの中に
○カラビナキーホルダー
○ライト
○アルミブランケット
○薄型ホイッスル
が入っています!

50名
限定

⑫ 回参加の方に

賞状授与



イメージです

お申込み期間

2018年11月～2019年3月の
公開医学講座の開催日

スタンプ押印期間

2018年11月～2019年10月の
公開医学講座の開催日

※内容は変更になる場合があります。
数に限りがありますので、無くなり次第終了とさせていただきます。

- 申込み用紙にご記入のうえ、お申込みいただいた方に、カードを発行いたします。
- 来場時にカードをご提示いただくと、1回につきスタンプ1個を押印します。
- スタンプ8個で記念品、12個で賞状を授与いたします。出前講座は対象外です。
- カードはご本人さまのみご利用いただけます。
- 参加当日にカードをお忘れの際は、スタッフにお声がけください。
- カードの紛失時は、個人情報・事務局の記録に基づき、再発行・スタンプを押印いたします。
- 講師の診療状況や天候等の事情により、開催を中止、または延期する場合があります。

特典その ②

開催予定を郵送で
受け取って、
ご友人やお知り合いにも
知らせよう!

公開医学講座の告知・PRにご協
力いただける方に、年4回、開催
予定を無料でお届けします。

お届け内容(予定)
○ 掲示用A3ポスター1枚
○ A4チラシ10枚
○ イベント情報
○ 広報誌 など

※内容は変更になる場合があります。



お申込み期間

2018年11月～2019年10月の
公開医学講座の開催日

- 申込み用紙にご記入のうえ、お申込みください。
- 1月、4月、7月、10月に送付予定です。

診断から最新の治療まで



大和会



公開医学講座

DVD・ビデオ 頒布のご案内



毎月行われている「公開医学講座」がDVD・ビデオになりました！
聞き逃したあの講座、人気の講座を、ご自宅でゆっくりとご覧ください。

バックナンバーの詳細 ▶▶▶ <http://www.yamatokai.or.jp/public/lecture/>

vol.	タイトル	演者	vol.	タイトル	演者
1	脳卒中と脳ドッグについて	大高 弘裕	91	白内障について	松田 千絵
2	痔とヘルニア(脱腸)について	辻 亮作	92	意識障害について ~特に脳血管障害を中心に~	岡田 卓郎
3	おもしろなて恐くない	横山 英二	93	特定健康用食品の上手な摂り方	長島 静子
4	胃ガンのお話	高橋 武宣	94	高血圧について	小林 左千夫
5	白内障手術と人工レンズについて	原 直人	95	薬と食事の相互作用	砂川 幸江
6	都合によりビデオ編集が出来なかったため欠番です		96	生活習慣病は検査でわかる！	砂川 幸江
7	腰の病気と足の症状について	荒川 由里子	97	高齢者骨折及び変性疾患の診断と治療	砂川 幸江
8	糖尿病をよく知ろう	望月 健太郎	98	転ばぬ先の準備 ~自宅で転ばないために~	砂川 幸江
9	高齢者と斜視	橋本 清栄	99	腎不全の治療 ~透析について~	砂川 幸江
10	頭痛と脳疾患	大高 弘裕	100	糖尿病の足の手入れについて	砂川 幸江
11	あざとシミは治る！	加王 文祥	101	小児の発熱について	宮澤 廣文
12	乳がんのお話	辻 亮作	102	気管支喘息について	寺尾 一郎
13	月経とその異常	石川 雅一	103	胃十二指腸潰瘍とヘリコバクター・ピロリ感染	市場 洋
14	狭心症と心筋梗塞	田原 士朗	104	シミとシワについて	中谷 恭子
15	前立腺肥大症と前立腺癌	川上 達央	105	アレルギー性鼻炎の診断と治療	長谷川 達也
16	大腸がんと大腸ポリープ	小沢 正幸	106	頻尿について	大川 麻子
17	はじまります！介護保険	佐々木 秀美 長島 賢治	107	食道がんについて	竹田 潤
18	家庭でできる応急処置	比留間恵・橋本光 江・中野明美	108	肺炎について	入江 利明
19	肝臓のお話	高橋 武宣	109	脳卒中で倒れないために	大高 弘裕
20	肺癌について	神楽岡 治彦	110	いざという時の救命処置	木庭 雄至
21	生活習慣病と食事	吉田 勤子	111	腰痛について	嶋田 耕二郎
22	寝て暮らしたらどうなるか？ ~廃用症候群について~	福井 幸雄	112	当院における内視鏡治療	小沢 正幸
23	生活習慣病 ~高血圧・高血圧症を中心に~	仁田 まさみ	113	アルツハイマー病の克服	佐藤 猛
24	急性心筋梗塞について	湯浅 章平	114	心臓発作で死なないために	田原 士朗
25	頭のケガについて	高野 誠	115	更年期障害について	桑野 謙
26	骨粗鬆症について	細貝 達	116	廃用症候群について	山口 明
27	のどがおかしい	山口 秀樹	117	~要介護にならないために~	高橋 武宣
28	家庭でのケガについて	野田 弘二郎	118	ガンで死なないために	山口 明
29	在宅ケアについて	隔倉 芳子	119	最近の心臓血管外科手術について	山口 明
30	肺結核について	神楽岡 治彦	120	せき、たん、息切れとCOPD	神楽岡 治彦
31	胆石のおはなし	町田 彰男	121	糖尿病性網膜症	井上 理香子
32	ものわずれと歩行障害	佐藤 猛	122	泌尿器科と腹腔鏡手術	黄 英茂
33	日帰り手術について	辻 亮作	123	最近の肝臓病治療	大村 孝志
34	薬の副作用・薬害について	清水 慶三	124	近年の外科手術の進歩 ~腹腔鏡下大腸切除術~	佐藤 光史
35	高齢者に多いパーキンソン病	佐藤 猛	125	病気にならない健康食習慣	宮野 勤子
36	尿路結石のお話	田岡 佳恵	126	~サプリメント活用法~	大河原 万佐代
37	緊急治療を要する心疾患について	館林 孝幸	127	突然の入院に備えて	堀口 泰典
38	脳卒中について 特にクモ膜下出血を中心に	大高 弘裕	128	先天性心疾患と川崎病について	原澤 有美
39	狭心症と心筋梗塞	林 秀和	129	PETで変わるがん医療	元橋 靖友
40	乳房の病気 甲状腺の病気	松本 幸美	130	歯と身体の健康と病気	松本 哲子
41	自然気胸について	神楽岡 治彦	131	抗がん剤治療について	桑尾 定仁
42	老人骨折について	佐々木 克	132	腫瘍マーカー、PET検査、そして病理検査	黒田 正義
43	老人介護について	越前 美千子	133	東大和病院における形成外科の役割について	青木 恵子
44	加齢と美容外科 ~シミとシワの治療~	野田 弘二郎	134	高齢者の医療と介護	平 栄
45	肝臓癌治療の現状	大村 孝志	135	これからの放射線治療	石田 勉
46	病理検査とは ~こんなこともできます~	桑尾 定仁	136	~日本で生まれたCFMRT~	新島 新一
47	高血圧・高脂血症について	林 秀和	137	臨床検査データ(結果)の読み方、考え方	桑島 隆孝
48	尿失禁について	大川 麻子	138	小児の成長と発達 ~子どもの低身長について~	野地 智
49	肥満は万病のもと	北口 哲雄	139	アレルギー性鼻炎について	遠藤 忠雄
50	子宮筋腫について	桑野 謙	140	最近の心臓血管外科手術	牧 之博
			141	泌尿器科疾患には何がある？	加藤 麻樹子
			142	~腎臓と前立腺を中心に~	
			143	生活習慣病をよく知ろう	
			144	~糖尿病と合併症を中心に~	
			145	がんの緩和ケアについて ~よりよく生きるために~	

vol.	タイトル	演 者	vol.	タイトル	演 者
101	慢性肝炎・肝硬変について	薄辺 暁人	148	院内感染防止について～薬剤耐性菌の現状～	乙 樽 明
102	子宮癌の診断と治療	酒池 淳	149	変形性膝関節症の治療	今結 肇 直明
103	たばこ呼吸器疾患	並木 義夫	150	最前線！脳卒中治療の今	大高 弘裕
104	PET-CT検査によるがん診療の現状	原澤 有美	151	糖尿病の方におすすめの運動療法について	小柳 貴子
105	脳の病気(パーキンソン病)	保坂 宗石	152	メタボリックシンドロームについて	向井 智彦
106	『肩・腰』痛みと運動療法について	星 亨	153	肺年齢とCOPD	神楽岡 治彦
107	講演1: 知っておきたい脳卒中のおはなし	大高 弘裕	154	傷の見えないおなかの手術～単孔式腹腔鏡手術～	岸本 一郎
108	講演2: 上手に地域のサービスを利用しましょう	馬見塚 統子	155	血液腫瘍とその治療法	佐藤 裕子
109	在宅でこそあなたらしく～在宅医療のおはなし～	森 清	156	いざという時のために！経口脱水予防法	新宅 千秋
110	感染症のまめちしき	政本 紀世	157	脳卒中は予防できる！	上條 貴司
111	～インフルエンザ・ノロウイルス予防について～	廣島屋 幸	158	～脳外科的治療の役割について～	桑尾 定仁
112	睡眠時無呼吸症候群について	木庭 雄至	159	ここまで来た乳がんの病理診断	和知野 千春
113	災害への備え	小野友子	160	知っておきたい災害時の心得	
114	～地域における災害拠点病院としての役割～	坂下典子	161	～感染症対策を中心に～	
115	よりよい在宅生活をおくるために～訪問看護ステーションからの支援～	沼 美雪	162	眼の血管の病気と抗血管新生療法	田中 伸彦
116	卵巣腫瘍について	戸澤 敏	163	シミとシワの治療について	黒田 正義
117	ピロリ菌とその関連疾患について	榎井裕二郎・白谷重希・島村和子	164	メタボリックシンドロームの診断と治療～動脈硬化に基づく心血管系疾患の予防に向けて～	香川 昇
118	ケアマネジャーと一緒に考える在宅生活	川上 達央	165	PET検査の有用性について	古澤 哲哉
119	PSA健診と前立腺がん	松田 千絵	166	がんの分子標的治療	戸澤 敏
120	ドライアイと関連疾患	深作 千恵	167	おしっこ出にくくなっていますか？	松田 大介
121	特定健診は健康チェックのチャンス！		168	～前立腺肥大症について～	
122	～保健師に聞く特定健診活用術～		169	「がん」と「抗がん剤」のお話	町田 由枝
123	お母さんのための公開医学講座		170	高齢化と癌	佐藤 裕子
124	～お母さんのお悩みにお答えします～		171	ヘルスマネジメント	松川 千鶴子
125	講演1: 「くすりのお話」	沼 美雪	172	～特定健診・保健指導を活用しよう～	
126	～妊娠中のこと、授乳中のこと～		173	インフルエンザワクチンが効かない理由	高橋 秀宗
127	講演2: 「助産師外来について」	西山 悦子	174	がんの緩和ケア～もう痛みはこわくない～	三田村 泉
128	～助産師外来って	新井田 麻子	175	歯を失った時の治療法	田邊 智子
129	どんなことをしているの？～	高田 大	176	～ブリッジ・義歯・インプラントの利点と欠点～	
130	講演3: 「こんなときどうする!?…こどもの病気」		177	アレルギー性鼻炎～症状とその対策について～	長井 恵一
131	～突然の咳やけいれん時の対応は？		178	閉塞性動脈硬化症	久保 佳史
132	赤ちゃんの湿疹、食物アレルギーなの？		179	～忍び寄る死の影 あなたの足は大丈夫ですか～	大村 孝志
133	咳が続いているけど喘息なの？～		180	すい臓～沈黙の臓器の働きと病気～	鹿取 正道
134	メタボ対策 食事から	志村 裕子	181	腎臓が悪くなるということ	
135	介護老人保健施設における通所サービス	西口 多喜子	182	～腎臓の役割とその病気～	
136	イレウス(腸閉塞)	鈴木 敬二	183	めまい・耳鳴りしていませんか？	小林 みどり
137	血液型について～臨床検査技師と血液型～	石田 勉	184	～きこえの検査でわかること～	岡崎 賢美
138	転ばない体づくり	谷 英幸	185	がんの相談～不安や悩みを話してください～	小林 郁夫
139	～高齢者の転倒予防とリハビリ～	加藤 麻希子	186	脳腫瘍について～その多彩な病態と治療戦略～	田邊 美香
140	がんの緩和ケア～こころと体を支えます～	長島 静子	187	看取りについてもっと知っておくべきこと	
141	知っておきたい食品表示の見方	山崎 理恵	188	～人の死とうむきあうか～	
142	上手に使う！ジェネリック医薬品	大川 あさ子	189	認知症について	佐藤 裕子
143	骨盤が弱くなっていますか	桑田 雅雄	190	腰痛の基礎知識～こしあしの痛み スッキリ解決～	山岸 賢一郎
144	～女性骨盤底障害について～	石神 重信	191	大腸がんの治療について	竹本 安宏
145	糖尿病のなりたちと血管障害の運命	元橋 晴友	192	～手術治療と化学療法～	
146	もしもあなたの家族が脳卒中になったら	松田 大輔	193	健康診断の結果から生活習慣を振り返ろう	深作 千恵
147	摂食・嚥下障害～口から食べる楽しみを考える～	洪谷 慈郎	194	脳卒中のリハビリテーション	鈴木 活水
148	ひとごととは思わないで 怖い糖尿病のはなし	政本 紀世	195	間質性肺炎～原因と治療について～	並木 義夫
149	胃がんの腹腔鏡手術～小さな創で治します～	森本 宜義	196	大腸がんの薬物治療	車 佳子
150	インフルエンザについて	桑尾 定仁	197	～抗がん剤と分子標的治療薬の違い～	松本 映美子
151	こどもの病気～夜間救急を受診する前に～	渡辺 佳明	198	CT・MRI・PETの違い	古澤 哲哉
152	肝がんはどのように発生・発病するのか	柳原 正智	199	～疾患と臓器で選ぶ画像診断～	高橋 博人
153	肝細胞がんの非侵襲治療について	土屋 雅彦	200	環境と金属と健康	大野 秀樹
154	～ラジオ波治療と肝動脈塞栓術を中心に～	竹本 安宏	201	～原田正純先生はアンパンマンだった～	玉手 重美
155	経管栄養について	角田 尚幸	202	大腸癌の食事療法	
156	もしあなたが麻酔を受けることになったら	平 栄	203	～予防・術後・化学療法中・緩和の食事～	
157	～本当は怖くない麻酔の話～	吉野 保江	204	なるとツライ尿管結石の治療と予防	大川 あさ子
158	乳がんの早期発見をめざして	松田 大介	205	貧血について	佐藤 裕子
159	よくみる神経内科の病気	雨宮 聡	206	～女性の貧血と男性の貧血の違い～	小沢 正幸
160	放射線治療の歴史と進歩	町田 由枝	207	カプセル内視鏡	
161	X線の発見から粒子線治療まで～その光と影～	稲富 滋	208	たかが脱腸、されど脱腸	木庭 雄至
162	タバコの害と禁煙外来について		209	～そけいヘルニア・腹壁ヘルニア～	古澤 哲哉
163	腎細胞癌～現状と新しい治療の誕生～		210	画像で診る認知症～MRIとPETを中心に～	福井 海樹
164	子宮頸がん予防ワクチンについて		211	認知症～病気の理解とケア～	服部 浩次
165	抗がん剤治療と副作用に関するお話		212	～内視鏡外科で治せるがんの話～	雨宮 聡
166	産婦人科で聞きたいこと		213	～胃がんの腹腔鏡手術を中心に～	
167			214	もしかして、更年期！？～いきいきセカンドライフ～	
168			215	病院と在宅をつなぐ『かかりつけ老健』	
169			216	～楽しく学ぼう！介護予防体操(実演)～	西口 多喜子

vol.	タイトル	演者	vol.	タイトル	演者
	大和会公開医学講座200回記念公演 「ぬくもりのあるまちづくり～いのちから学ぶ～」	田中 奈々恵 山下 直己	218	糖尿病による目の病気	田中 伸茂
	第1部:基調講演「地域包括ケアの未来」	森 清	219	専門医が教える乳がん講座 ～ここまで進んだ早期発見から治療～	松尾 定憲
200	第2部:こども演劇「ユイと家族の大切な時間」	東大和市立第五小学校の有志の生徒	220	胆石 ～内科的治療と外科的治療～	寺井 潔
	第3部:まちぐるみで高齢者を支えあう ・看取りを経験したご家族の話し ・地域を支えるプロフェッショナル	大月さんご夫妻 小野田 智美・伊勢 健 太郎・エアーズ 嗣 小林 みどり	221	よくわかる！いま増えている尿路結石	大川 あさ子
201	輸血が必要と言われたら	佐藤 裕子	222	知っていますか？ ポリファーマシー ～そのおくすり、飲み始めたきつかけ覚えてますか？～	小澤 礼奈
202	带状疱疹について	佐藤 裕子	223	正しいお薬との付き合い方	岡田 学
203	炎症性腸疾患 ～クローン病と潰瘍性大腸炎～	寺井 潔	224	いのちを預かる医療のキカイたち～家庭用医療機器	梶原 吉春
204	これだけは知っておきたい糖尿病の知識	犬飼 浩一	225	糖尿病・その予備軍～痩せられた人・痩せられなかった人のどうして？～	小池 千裕
205	代謝異常症について ～糖尿病における皮膚変化を中心に～	柴崎 高子	226	病気として診断されるまで ～カラダからのSOSを見逃すな～	佐藤 裕子
206	予防接種に行きましょう ～そのときに慣れてないために～	宇野 佳奈子	227	沈黙の臓器 膵臓の臨床 ～がんを早期発見するために～	室谷 研
207	動脈瘤の血管内治療～小さな傷で治します～	相馬 裕介	228	沈黙の臓器 膵臓の病理 ～膵臓の異常が指摘されたら病理の番です！～	桑尾 定仁
208	地域で支える認知症 ～認知症の「いま」を知ろう～	角田 尚幸 他3名	229	禁煙外来のススメ ～それでもタバコを吸いますか？～	土屋 雅彦
209	進行した癌でも普通の生活を送るために 放射線治療が果たす役割	平 栄	230	受動喫煙について ～貴方の喫煙が他人の健康を害している～	佐藤 裕子
210	認知症について知ろう ～ケアと運動について～	瀧島 亜希子 板東 宏美	231	肺非結核性抗酸菌症 ～他人にはうつさないけれど、肺が徐々に壊される怖い病気です～	和田 雅子
211	あなたの骨は大丈夫？ ～知らぬ間に進む骨粗鬆症のお話～	山岸 賢一郎	232	アレルギー性鼻炎～今シーズンの傾向と対策～	長井 恵一
212	腰部脊柱管狭窄症と椎間板ヘルニア ～保存的治療から内視鏡下手術まで～	山岸 賢一郎	233	脳神経外科の病気	畑下 恒寛
213	みんなで学ぶ「妊活」～正しく知ろう！検査と治療～	片山 美沙	234	身近な放射線 ～放射線と放射線検査～	森 剛
214	腎臓内科って何をするとところ？ ～あなたの腎臓をまもるために～	津田 昌宏	235	麻酔なしで、手術を受けますか？ ～麻酔の疑問に答えま～	高木 敏行
215	血液でわかるカラダのあれこれ～糖尿病を中心に～	高橋 智和	236	骨粗しょう症と生活 ～薬以外の治療法について～	村田 陽弘 井上 朗
216	いびきはカラダからの危険信号 ～睡眠時無呼吸症候群の検査～	三戸 綾子	237	痛みとうまく付き合うには？ ～ペインクリニック外来のご案内～	須藤 貴世子
217	肥満症について ～肥満と運動、遺伝子との関係性～「失敗しないダイエット」	佐藤 裕子	238	歯の治療を怠ることで罹患する病気	佐藤 裕子
			239	あなたにも実はあるかも「子宮筋腫」	中山 靖夫

2018.09.28現在

窓口でのお求め方法

郵送でのお申込み手順

東大和病院 会計窓口または 武蔵村山病院 2番初再診窓口へお越しいただき、必要号数をお申し出ください。その場で求めいただけます（万一品切れの際はご容赦ください）。

① 申込書に記入します

② 送料（82円）とメディア代金の合計金額相当の切手を用意します

③ ①で記入した申込書と②の切手を同封し、以下の宛先までお送りください

〒207-0014 東京都東大和市南面2-2-1
社会医療法人財団 大和会
法人本部事務局 広報企画課 宛

※過去の講座は一部映像が古いものがございます。ご了承のうえお申込みくださいますようお願いいたします。

社会医療法人財団 大和会 公開医学講座 DVD・ビデオ 申込書

お申込日 年 月 日

おなまえ	フリガナ	おでんわ	()
おところ	フリガナ 〒 都道府県		

講座No.	講座タイトル	希望メディア	購入本数
		DVD 1枚	
		DVD 1枚	
		DVD 1枚	
		DVD 1枚	

ご注意
本公開講座DVDおよびビデオテープの内容の全てまたは一部を権利者の許諾なしに複製、転写、譲渡、貸与、地上波、衛星放送、ネットワーク等に配信、転送することを禁じます。著作権の範囲対象となります。購入者は、購入と同時に本事項を承諾するものとします。

※お問い合わせ